

令和6年4月17日

報道関係者 各位

民間企業と協力し SDGs の取り組みを強化 「おいくら」と連携を開始



みんなde春をつくろう

春日市



春日市と株式会社マーケットエンタープライズは、リユース事業に関する協定を締結し、連携をスタートしました。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。

1 連携開始日 4月17日（水）

2 連携概要 別紙参照

※ 「おいくら」の情報は当日午後4時ごろから市ウェブサイトに掲載し、不用品の一括査定申し込みを受け付けます。

<https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kurashi/gomi/gomidashi/1001163/1001168.html>

3 担当課 春日市 協働推進部 環境課 ごみ減量担当 古賀（こが）、森（もり）

春日市原町3-1-5

TEL 092-584-1111(代) FAX 092-584-1147

E-mail gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp

【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

電話 092-584-1111(代)

Fax 092-584-1145

E-mail koho@city.kasuga.fukuoka.jp

Web <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



報道関係者各位

2024年4月17日

福岡県春日市

株式会社マーケットエンタープライズ

福岡県春日市が不要品リユース事業で 「おいくら」と連携を開始

～リユース施策導入で利便性向上によるリユースの意識醸成へ～

福岡県春日市(市長:井上 澄和)と株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証プライム・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」)は、2024年4月17日(水)より、地域社会における課題解決を目的としたリユース事業に関する協定を締結し、連携をスタートいたします。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、春日市の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。



■背景・経緯

春日市では、子ども服の無料配布会や、不要品として廃棄された自転車・スチール家具の中から再利用できるものを譲渡する取組など、リユースの促進に精力的に取り組んでいます。しかしながら、市の施設ではリユースできる品目が限られており、リユースの取組は限定的なものになっておりました。他方、マーケットエンタープライズは、リユース事業を中心にネット型事業を展開し、これまで、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への参画や、「楽器寄附ふるさと納税」実行委員会の一員として活動を続けるなど、官民の垣根を超えた SDGs への取組に注力してまいりました。

そうした中で、マーケットエンタープライズが春日市に働きかけ、「リユース活動促進による循環型社会の形成を目指したい」という互いのニーズが合致したため、「おいくら」※1 を用いた今回の取組が実現いたしました。

※1「おいくら」とは

おいくらは、マーケットエンタープライズが展開する、リユースプラットフォームです。不要品を売りたい方が「おいくら」を通して査定依頼をすると、全国の加盟リサイクルショップに一括査定依頼され、買取価格を比較することができます。一度の依頼だけで不要品の買取価格をまとめて比較し、売却できる手軽さが好評で、これまでおよそ 120 万人(2024 年 1 月末日)の方にご利用いただいております。

ウェブサイト:<https://oikura.jp/>

■春日市の課題と「おいくら」による解決策

春日市では、月に 1 度粗大ごみの定期戸別収集を行なっておりますが、大型品や重量のあるものでも、原則、市民が自宅の外へ運び出す必要があります。そのため、これまで市民からは「収集のスケジュールが合わないの、どうにかできないか」「自宅の中から不要品を運び出してもらえないか」などの声が寄せられておりました。「おいくら」は、希望すれば自宅の中まで訪問し、運び出しまで対応する出張買取が可能で、大型品や重量のあるものでも売却が容易にできるようになります。加えて、まだ利用できるものであれば、市では回収を行っていない冷蔵庫や洗濯機などの家電リサイクル法対象製品も対象で、不要品売却と受け渡しは、最短だと「おいくら」を通じて買取依頼をした当日に可能となります。なお、市民のサービス利用に関する費用負担はもちろん、春日市の費用負担もありません。

■今後について

4 月 17 日(水)16 時(公開時間が前後する可能性があります)に春日市ウェブサイト内

(<https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kurashi/gomi/gomidashi/1001163/1001168.html>)

へ「おいくら」の情報が掲載され、直接不要品の一括査定申し込みが可能になります。春日市と「おいくら」の連携により、二次流通の更なる活性化による循環型社会の実現や社会全体での不要品削減が見込まれると共に、自治体の廃棄物処理量や処理コスト削減にもつながります。また、本取組によって、売却という形で簡単に不要品リユースができることを市民が認知することで、「廃棄ではなく、リユースする」という選択肢が増え、多様化する不要品処分ニーズに応えることができます。加えて、市民のリユースに対する意識の変化、循環型社会形成の促進につながります。この官民一体の取組によって、循環型社会の形成に向けた社会的側面・経済的側面の双方の課題解決を目指してまいります。

■福岡県春日市

春日市は、九州北部、福岡都市圏の中央部に位置しています。天神や博多駅など福岡市中心部まで電車で 10 分圏内という利便性の高さや、都市基盤の充実度から住宅都市として発展してきました。人口密度は、九州・沖縄の市町村で最も高く、「市民と行政との協働のまちづくり」を進めています。学校、家庭、地域が子どもを「共に育てる」先駆的なコミュニティ・スクールを市内全ての小中学校で展開するなど、教育や子育て支援に力を入れており、市制 50 周年から未来を見据えた「春日新 50 年プラン」による魅力的な都市づくりに取組んでいます。

人口:111,840 人(男 53,991 人、女 57,849 人)(2024 年 3 月末日)

世帯数:50,874 世帯(2024 年 3 月末日)

面積:14.15 平方キロメートル

ウェブサイト:<https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開し、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006年の設立以来、成長を続けています。2015年6月には東証マザーズに上場。2021年2月に東証一部へ市場変更の後、2022年4月にはプライム市場へ上場しております。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、リユースプラットフォーム「おいくら」や、80か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ720万人を達成しました。春日市の「おいくら」サービス導入により、導入自治体は全国で124にのぼります。

「おいくら」自治体向け ウェブサイト：<https://oikura.jp/lg/>

マーケットエンタープライズ ウェブサイト：<https://www.marketenterprise.co.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

春日市に関すること

春日市 環境課

ごみ減量担当：古賀

Tel:092-584-1124 Mail:gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp

「おいくら」に関すること

株式会社マーケットエンタープライズ

PR担当：立花

Tel:03-6675-3923 Mail:pr@marketenterprise.co.jp